

第44回

全国社会福祉法人経営者大会 分科会のご案内

日時：令和7年9月18日（木）大会初日 13：30～17：30

分科会	分野	テーマ
第1分科会	人材確保	人材確保と魅力発信 ～サービスの質と事業継続のために～
第2分科会	経営実践	福祉を守り抜く経営実践【事例報告】 ～多角化・多機能化、経営強化～
第3分科会	地域共生	つながりを活かした課題解決 ～社会福祉連携推進法人と協働による公益的取組～
第4分科会	事業展開	未来に向けた事業展開を描く ～事業再編、合併・事業譲渡等を考える～
第5分科会	未来志向	次世代の社会福祉法人の在り方を考える (全国青年会企画)

※会場はいずれも、ヒルトン福岡シーホーク内です。

※以下ご案内する各分科会のプログラム内容は現時点調整中のものであり、一部変更する可能性がございますことをあらかじめお含みおきください。

第1分科会 (人材確保)

人材確保と魅力発信

～サービスの質と事業継続のために～

趣 旨

福祉サービスの質と事業継続の基盤となる人材確保について、採用動向や外国人材等のトレンドを共有するとともに、社会福祉法人の魅力発信についての取組紹介、ディスカッションを通じ人材確保につながる職場づくりやPR等のポイントを協議し、明日からの具体的な実践につなげるヒントとする。

企 画

時 間	内 容
13:30～13:35 (5分)	趣旨説明・進行 全国経営協 福祉人材対策委員長 石田 文徳
13:35～15:15 (100分)	【説明・ディスカッション】「最新動向をつかみ人材確保に活かす」 福祉人材確保（採用、育成、定着）のトレンド： ・介護労働安定センター 理事長 藤澤 勝博 氏 外国人介護人材のトレンド： ・全国経営協 外国人介護人材特別委員長 濱田 和則 ・コメント：全国経営協 副会長 山田 雅人 ・進 行：全国経営協 福祉人材対策副委員長 津幡 佳伸
15:15～15:30 (15分)	～ 休 憩 ～
15:30～17:30 (120分)	【実践報告・ディスカッション】「福祉の魅力と発信（PR）を考える」 魅力を伝え採用を広げる： ・佑啓会 常務理事 里見 吉佑 氏 職員に寄り添う、働きやすさ： ・若竹大寿会 西条 大地 氏（社会福祉 HERO'S 2024 ベストヒーロー賞） 次代につなぐ福祉の魅力： ・ながよ光彩会 原田 竜生 氏（社会福祉 HERO'S 2024 ファイナリスト） ・進 行：全国経営協 福祉人材対策委員長 石田 文徳

趣 旨

社会福祉法人が自立的な経営を確立し、福祉を守り抜く未来志向の事業展開を図るために、多角化・多機能化、経営改善、業務効率化など経営基盤の強化に向けた会員法人の経営実践を共有し、今後の実践方策について研究・協議する。

企 画

時 間	内 容
13:30～13:40 (10分)	挨拶、趣旨説明 全国経営協 経営強化委員長 辻村 泰範／同 副委員長 辻中 浩司
13:40～14:45 (65分)	【コメンテーター】 ・福祉医療機構経営サポートセンター 緒方 武虎 氏 ・全国経営協 経営強化委員長 辻村 泰範 【進 行】 ・全国経営協 経営強化委員会副委員長 経営分析・改善支援チームリーダー 辻中 浩司
14:45～14:55 (10分)	
14:55～16:00 (65分)	
16:00～16:10 (10分)	
16:10～17:10 (60分)	
17:10～17:30 (20分)	
	意見交換、質疑・応答

※実践事例発表は、全国経営協会員法人の皆さまによる「社会福祉法人経営実践事例2025」の応募をもとに、ご報告をいただきます。

趣 旨

複雑化・困難化する生活困窮や孤独・孤立などが社会課題となるなか、我われ社会福祉法人には、地域社会に寄り添った実践が求められている。複数法人や多職種、地域とのつながりを活かし、地域共生社会における社会福祉法人のあり方と実践、また、地域における未来志向の連携・協働や実践の「見せる化」について考える。

企 画

時 間	内 容
13:30～15:00 (90分)	【特別講演】 少子高齢・人口減少と地域共生社会の展望～共創の福祉へ～（仮題） 少子高齢・人口減少の影響が地域差をもって深刻化するなかで、地域での共生のあり方と社会保障・社会福祉の構造的な変化などから社会福祉法人の今後の役割や未来志向の事業展開を考える。 ・中央大学 教授／地域共生社会の在り方検討会議 座長 宮本 太郎 氏 （質疑・意見交換）全国経営協 社会福祉法人連携推進副委員長 堤 洋三
15:00～15:15 (15分)	～ 休 憩 ～
15:15～17:30 (135分)	【実践発表】 社会課題の解決～連携・協働、社会福祉連携推進法人～ 地域のつながりの再構築や孤独・孤立といった地域生活課題に取り組んでいる法人の実践をもとに、社会福祉法人の連携・協働（社会福祉連携推進法人）、地域における公益的な取組の拡充方策などを考える。 （報告者） ①市町村圏域の連携・協働による取組等 ほっとかへんネット 代表 澤村 安由里 氏 ②社会福祉連携推進法人、法人連携・ネットワークによる取組等 社会福祉連携推進法人「いーまーる」代表 中真 靖 氏 ③居住支援など地域に寄り添った法人の取組等 社会福祉法人協同福祉会 理事長 新井 浩之 氏 ・コメンテーター：厚生労働省 社会・援護局 福祉基盤課長 小野 博史 氏 ・進 行：全国経営協 社会福祉法人連携推進委員長 庄子 清典

第4分科会

未来に向けた事業展開を描く ～事業再編、合併・事業譲渡等を考える～

趣 旨

少子高齢・人口減少社会の影響が地域差をもって顕在化するなかで、地域の福祉を守り抜くための事業展開（多角化・多機能化、事業再編・事業転換、事業譲渡・合併等）とそのための経営強化が必要とされている。実践事例などを通して、事業展開と経営強化のポイントを共有するとともに、未来に向けた社会福祉法人の事業展開を考える。

企 画

時 間	内 容
13：30～13：35（5分）	趣旨説明・進行 全国経営協 制度・政策委員長 宮田 裕司
13：35～15：35（120分）	【実践発表】社会福祉法人における事業再編、合併・事業譲渡等と経営強化 （25分×2～3事例） ・社会福祉法人愛生会 理事長 村木 宏成 氏 ・社会福祉法人尚仁福社会 理事長 祇園 崇広 氏 （コメント） ・法律事務所First Penguin 弁護士 菅田 正明 氏 ・太陽有限責任監査法人 公認会計士 近 芳弘 氏 ・あおば社会保険労務士法人 社会保険労務士 藤原 英理 氏 ・進 行：全国経営協 制度・政策委員長 宮田 裕司
15：35～15：50（15分）	～ 休 憩 ～
15：50～17：30（90分）	【鼎談】「地域の福祉を守り抜くための事業戦略」 ・早稲田大学 教授 松原 由美 氏 ・全国経営協 副会長 谷村 誠 ・全国経営協 制度・政策委員長 宮田 裕司

趣 旨

地域社会が変容する中、持続可能な社会を構築するために社会福祉がその基盤としての役割を果たしていく必要がある。全国青年会 福祉施策研究・提言委員会が令和5-6年度に作成した報告書を踏まえ、“わがまち”の未来を切り拓くために必要となる社会福祉法人の役割について、実践事例を用いて協議する。

企 画

時 間	内 容
13：30～13：35（5分）	挨拶 全国社会福祉法人経営青年会 会長 坂本 和恵
13：35～14：05（30分）	講義 「報告書『未来の社会福祉像の構想と実現戦略～福祉領域の様々なステークホルダーとの共創事例からの考察～』について」 〔講 師〕 社会福祉法人桃林会 副理事長 園田 裕紹 氏
14：05～14：15（10分）	～ 休 憩 ～
14：15～15：45（90分）	事例報告「未来に向けた経営実践事例」 実践発表① 「大規模法人が捉える未来とアクション」 社会福祉法人長岡福祉協会 業務執行理事 田宮 尚明 氏 実践発表② 「1法人1施設が捉える未来とアクション」 社会福祉法人豊心会 理事長 武部 幸一郎 氏 実践発表③ 「居場所で思う、ゆえに居場所あり」 社会福祉法人峰栄会 理事長 高杉 威一郎 氏 〔進 行〕 全国社会福祉法人経営青年会 福祉共創Lab副委員長 田中 伸弥
15：45～15：55（10分）	～ 休 憩 ～
15：55～17：30（95分）	パネルディスカッション「2040年の福祉は誰のためのものか？～社会福祉法人にとっての経営の質を考える～」 〔パネリスト〕 全国社会福祉法人経営青年会 未来経営実践委員会 担当副会長 瀬戸山 豪 全国社会福祉法人経営青年会 未来経営実践委員会 委員長 片山 雄基 全国社会福祉法人経営青年会 未来経営実践委員会 副委員長 前田 良一 全国社会福祉法人経営青年会 福祉共創Lab委員会 担当副会長 萱垣 憲英 全国社会福祉法人経営青年会 福祉共創Lab委員会 副委員長 奥田 昶視 〔進 行〕 大阪公立大学教授 川村 尚也 氏